

駒 沢 大 学

# 文 化

第 16 号

平 成 5 年 3 月

## 脇本平也教授退任記念

駒沢大学文学部

文 化 学 教 室

駒沢大学  
文化

第十六号

Komazawa University

**BUNKA**

**(CULTURE)**

---

**No. 16**

**March 1993**

---

**CONTENTS**

- Shamanism and Evil Spirits..... Kazuhiko Komatsu  
Zen-master Keizan and his disciple Meihou..... Bunyu Matsuda  
On the Character of the HOTOKE-SHINKŌ (the Belief in the Dead Person)  
in Japanese Buddhism  
— From the View Point of Religious Anthropology — ..... Kokan Sasaki  
On the Judgement of the Supreme Court in Case  
of the Mino-o War-Dead-Monument..... Ken Arai  
Buddhist Priests and Shamans..... Kensyo Sato  
A Cross Section of the ways Leibniz and Hegel specify the Concept  
of God..... Tetsuya Shigenaga  
Vie et multiplicité  
— Essai sur le concept de l'élan vital — ..... Tatsuya Higaki

**Published by**

**The Department of Culture**

**Komazawa University**

## 編集後記

文化学教室の紀要『文化』第十六号がここによくやく刊行される運びとなった。本号は脇本先生の定年退職記念特集号として編まれた。脇本先生が東京大学から駒沢大学へ移られ、文化学教室の一員になられ、私どもと過ごされた十二年の年月は長いようで短く、感慨深いものがある。学会の重鎮としての先生のご活躍は周知のところ、ここでことさら喋々するまでもないが、ただ教室等の会合などでご一緒させていただいた際に印象的だったことは、先生は常に文字通り背筋を伸ばしてものを語られたことである。今後とも、そのお仕事を通して私どもに範を示していただくべく、先生のご健勝とご発展を祈念するものである。

大阪大学助教授小松和彦先生の論文は平成三年の文化学教室主催の講演会でお話し下さった際のテープを起こし、原稿にしていたものから佐々木、佐藤教授、哲学分野から重永、檜垣講師からそれぞれ論稿を寄せていただき、充実した論集となり、御礼申し上げます。また佐藤教授と南斗書房の谷井氏には編集と出版にかんして種々のお世話をしていただき、深謝いたします。

ただ今回も刊行が遅れてしまったことは遺憾であった。締切の期日を守り早くに原稿を出された先生方には大変ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。今後は、止むを得ない事情で多少遅れることは仕方ないとしても、かなり遅滞をきたす場合には、掲載を次号に回すようにさせていただくか、それとも年度毎の刊行という従来の枠を取り払う必要があるう。

平成五年三月

(久保 記)

駒沢大学 文化 第十六号

平成五年三月三十一日 発行

編集者 駒沢大学文学部文化学教室

代表 久保 陽一

印刷所 南斗書房

東京都千代田区神田小川町三―七

発行所 駒沢大学

東京都世田谷区駒沢一―二三―一

電話(〇三)三四一八一九一一